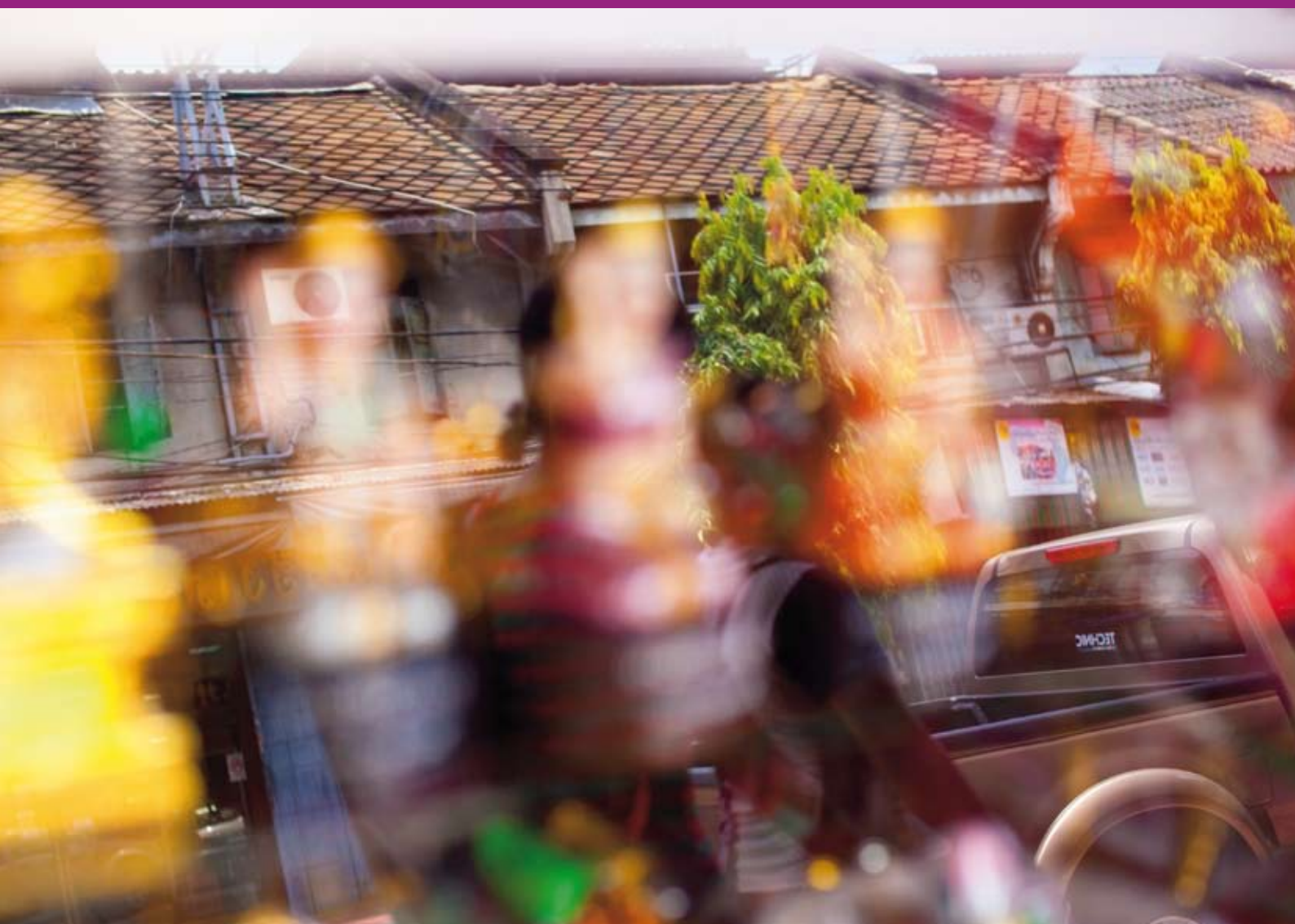


01-03	特集 / INTERVIEW [ダンス]	踊りに行くぜ!! 出演アーティスト インタビュー
04	特集 / MESSAGE FROM [コンサート]	矢野顕子より春日井のみなさまへ!
05	特集 / FOCUS [オペラ]	あちゃらかオペラってなあに?
06-10	EVENT GUIDE	
11-12	EVENT CALENDAR	
13-14	EVENT REPORT	レニングラード 国立舞台サーカス 歌舞伎展 CMをつくってみよう!
15	INFORMATION	



今を表現するダンサーたちの驚くべき新しいセカイ

文化フォーラム春日井開館10周年を記念して、「踊りに行くぜ!!」がやってきます。全国各地でコンテンツポラリーターダンス公演やワークショップを続けてきた「踊りに行くぜ!!」も今年で10周年。祝W10周年のお祝いに、4組のプロダンサーと市民公募ダンスグループ名付けて、かすがいサポ10ダンサーズが今、ココでしか見ることのできない、とびっきりのダンスを披露します。新しいダンスの生まれる現場に、ぜひお立ち会いを!



入場無料

踊りに行くぜ!! Vol.10  
春日井公演

10月9日(金) 18:30~  
文化フォーラム春日井・  
交流アトリウム

※公演終了後、出演者によるアフタートークあり

[全体企画・制作・主催]  
NPO法人 Japan Contemporary Dance Network  
平成21年度文化庁芸術団人材育成支援事業  
[助成] ASAHI アサヒビール 芸術文化財団  
[協賛] トヨタ自動車株式会社  
[協力] ASAHI アサヒビール株式会社

インタビュー

あづまりん  
吾妻琳

上演作品「幽霊スポット」



©井上大志

『幽霊スポット』というタイトルに、興味津々です。上演する場所や舞台で感じる“幽霊”と踊るのが、この作品のポイントです。春日井の幽霊にも、しっかり取り憑かれますよ(笑)。振付や公演タイトルから非常に詩的な印象を受けます。それらの言葉や動きは、どんな時に生まれるのですか?

身体から、です。踊りながらふと出てくるフレーズを書き溜めたり、日常の中で意識にひっかかった言葉を踊ってみたり。それらを繰り返すことで、見えてくる「事件」を作品にしていきます。常に身体で感じることを反映させています。

吾妻さんは、暗黒舞踏の土方巽を師とする山本萌さんが立ち上げた“金沢舞踏館”で踊っておられたんですね。

美術大学に入学した1年目の学園祭で金沢舞踏館の公演が行われました。仕込みをしている傍らをたまたま通りかかったら「そのキミ、地緋の端を引っぱって!」「引っぱり過ぎ!」などと言われながら手伝ったのがきっかけで、舞踏に興味を持ちました。その後、金沢舞踏館がダンサーを募集していて、出来心で見学に…。自分が踊るつもりは全くなかったのですが(笑)。それから3年間所属しました。身体を動かすことが好きではなかったけど、何故かはまっていったんですね。

その後もダンスを?

大学卒業後、ダンスは身体が痛いし、しんどいし(笑)と、美術の制作がメインになりました。しかし自分で振付すれば身体の痛くない踊りができるかも(笑)と思い、身体表現を再開しました。音楽や美術の方とのコラボレーションをしていく内に、“舞踏”を再確認したいと思い“天遊館”というグループを作って舞台公演を続けてきました。最近は“舞踏”から少し距離をおきながら、ソロダンスをメインに踊ってます。

吾妻さんの創作活動の中で、“踊ること”が表現として残ったのは何故ですか?

身体って「こんな動きアリじゃない!」みたいな発見や驚きが、常に起こるんです。“できない”を“できる”に変えていく喜びや、“できる”を“できない”に変換することで生まれるものもあります。毎日の生活の中で身体が体験するいろいろなことをキッカケに、思いもよらない世界の彼方に行けたら! そんなダンスを踊りたいと思います。

※舞台床に敷きつめる黒い布

吾妻琳 プロフィール

[www.007.upp.so-net.ne.jp/tenyukan/]

拡大、縮小された仕草や動きからなんだか‘濃い’世界を生み出すアズマダンス。舞踏によってつかわれた身体性と都会生活のリアリティを前提に、独自の世界観を表現。



インタビュー

あべ えび ありあ きたむらしげみ  
Abe "M" ARIA × 北村成美 上演作品「FOUNTAIN」

初コラボレーションのお二人。一緒に作品を作ろうと思ったきっかけは?

Abe: 昨年「踊りに行くぜ!!」新潟公演の下見で一緒に山の中を歩いている時に、同じ匂いがするなあ〜と(笑)。

北村: “即興”の捉え方が似ていると思います。二人ともソロで踊っていますが、私は振付もします。私の振付は大雑把で「怒り!」とか「とにかく泣く!」とか。要はテーマだけ決めて、後は即興で踊ることが多いんです。Abeさんはライフワークのように路上で踊っているでしょ。その一発勝負に惹かれるものがあるって、即興感が近いな、と。

Abeさんは高校時代にたまたま観た創作ダンス部発表会の作品がきっかけで踊り始めたそうですね。

Abe: 観た瞬間“ガッ”とくるものがあり、即入部しました。その後、自分なりに稽古していく中で、外で踊ることから得られる“抜けの良い”身体感覚が必要だと感じて、路上で踊り始めたんです。

北村さんは小さい頃からバレエを学び、海外からの帰国後、自称“バカおどり”を始めたという不思議な経緯…。詳しく聞かせてください。

Abe "M" ARIA プロフィール

[www.milmil.cc/user/abemaria]

主に即興で踊っている。ソロ公演やミュージシャンとのライブなどを行う他、路上でも頻繁に踊り続け、「カラダー丁」の説得力を増すことを常に心掛けてきた。



インタビュー

びおん いせいじん  
美音異星人

上演作品  
「corporeal cyborg」



©山木戸道治

美音異星人さんの星はどちらにあるんですか?

M78星雲にある、ウルトラの星の隣ですよ(笑)

では改めまして。“アーティスト養成ギブス”という全身パネの装置を身につけて踊っていらっしゃる美音さん。総重量は?

軽く作ろうとは思っているのですが…今回登場するものは約30kgで重いです。筋肉構造をパネで表現しているのですが、装着は一人では到底無理、さらにパネで圧迫しているのが血が止まっていくような感覚を味わっています。このギブスを身につけ、自作の“美音マシン”と隊員2名で踊ります。

グラフィック作品や絵も描いておられる美音さん。何故身体表現をするようになったのですか?

美大受験のために通っていた予備校時代からずっと、身体の動きと連動する装置をイメージした作品を作りたいという構想を持っていました。しかし作品を作る中で、自分の表現したいことは多くの人に伝わりづらいなあ、孤立感を味わうナイーブな状態に陥り、自問自答を重ねていたのです。そんな時ふと「僕は異星からやってきたのか?」



©杜多洋一

©野田知明

北村: 私は一貫して“バカおどり”なんです。イギリスのラバンセンターに自費留学しましたが、バレエは常に落ちこぼれで。帰国後グループ公演をやったのですが大借金を抱え、みなが去ってしまった…。仕方なくソロ公演になり、これが最後という思いで、“ケツをまくって”踊ったんです。その瞬間「これが自分らしいダンスだ」と思いました。ここで辞めたら悔しい、おケツダンスはネタではなくやり続けるべきだと思いついて、今年でちょうど10年目。逆境から生まれたおケツダンスが自然になってきたこの期に、新たな展開としてもう一度誰かと一緒に踊りたいと思ったんです。それがAbeさんでした。

新作コラボ披露となる春日井公演、とても楽しみです。そんなお二人にとって踊る、とはどんなことなのでしょう?

Abe: 踊ることで、いろんな人の反応をダイレクトに受け止めたい。その時・その場でしか得られないライブ感を大切にしたいと思っています。

北村: 今回の作品はまだ思案中ですが、Abeさんと踊ることによって、これまでとは違う踊りがみえてくるのでは、と思っているところです。

北村成美 プロフィール

[www.shigeyan.com]

なにわのコリオグラファー・しげやん。「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに、お台所から大劇場まで東奔西走、バカおどり道を邁進中!!



だから地球人には理解してもらいづらいんじゃないか?と妄想を思い描いた瞬間に、全てが吹っ切れた。“空想を身にまとい始めた”とでもいうのでしょうか。98年に『音感』という作品で岡本太郎展に入选したのがきっかけとなり、現在の身体表現と空間を使った表現スタイルを追求しています。

振付も自らされるのですか?

そうです。動きづらいことを想定して振付けているのですが、ギブスをつけると思うように動けないときもあります。それは失敗でもあるのですが、失敗さえも作品に引き込み、作品化してしまうことも取って狙っています。

ダンスとも、パフォーマンスとも、ハプニングともいえる美音さんの表現方法は、やはり装置あつてのものといえますか?

僕は“アーティスト養成ギブス”をしていないと踊れないんです。ギブスをするからこそ舞台上に立つことができ、美音マシンの耳に残る音あつての作品といえます。ダンスのレッスンも受けたことのない、そんな異星人が踊る表現もアリなんだ、と思ってもらえれば嬉しいです。

美音異星人 プロフィール

[www.geocities.jp/bion\_esper/]

98年にアーティスト養成ギブスを装着し、美音マシンを使った身体表現を始める。05年「踊りに行くぜ!! vol.6」に出演、07年には「血みどろ身体性」を発表。





電話インタビュー

## んまつーポス (児玉孝文、みのわそうへい)

上演作品「“Crossing over”する身体」

ユニット名「んまつーポス」は「スポーツマン」を引っくり返したお名前なんですね。何かスポーツをしていらっしゃるのですか？

僕(児玉)は中学時代は野球、高校時代はバドミントン、みのわはずっと野球をやっていました。宮崎大学教育文化学部(保健体育科)に入学し、体育の先生を目指すための授業で、初めてダンスに出会いました。

スポーツをやっておられたお二人にとって、身体表現とは何を指すのでしょうか？

スポーツをやってる人とバレエをやってる人の身体つきって、全く違うと思うんです。筋肉の量もつきかたも、動きも雰囲気も違います。野球で例えるならば、九回裏2アウトに臨む選手たちの気持ちって、身体からにじみ出てきていると思いませんか？ そのにじみは、身体が持っている考え方や思想によって様々です。僕たちはそれぞれのスポーツで鍛えられた身体を使って、そのにじみを舞台上で表現したいな、と思っています。いろんな身体があるから同じ踊りなんて無いんですよね。それが表現の楽しさだと思います。

宮崎という場所でダンス活動をされていることも、身体や踊りに反映されていると思いますか？

電話インタビュー

かすがいサポ10ダンサーズを率いる  
ワークショップ講師

## 山田珠実

ダンサーとして、振付家としても活躍する山田さん。近年はワークショップ活動が多くなっていますね。

自分自身を表現する活動にも興味はありますが、自分の予想できないものに出会いたいという気持ちがこの7~8年で大きくなっています。ワークショップは、人との出会いも含めて驚きの多い未知の場なんです。誰かと私には必ず差があるからこそ、思いがけない何かを誰もが持っている。それをお互いに引き出しやすい状況へとナビゲーションするのが、私のやりたいことかな、と最近思っています。

今回のワークショップを通して、初めて舞台に立つ方もいます。

舞台に立つと「私を見せよう」と意識してしまう場合もあるでしょう。そうすると、意識だけが目に見えて身体が見えてこない、なんてこともあるのです。踊る人がひとつひとつの動きをどのように感じているかによって、見え方もガラッと変わるし、観客の受け取るものも変わってきます。何を思いながら踊るか、ということを考えるために、今回のワークショップと公演では、「呼吸」にまつわることをテーマにした、と構想しています。普段誰もがいきなり、あまりにも日常的である“呼吸”を感じることで、身体そのものの力を感じられるといいな、と。

踊ることで何が見えてくるのでしょうか？

つきつめると、“そこに身体があることの喜び”というのでしょうか。内臓の喜び、骨の喜びとでもいうような、持続的でじわっと味わえる

自然の豊かな宮崎は、空気や空の明るさ・色も違えば、時間の流れ方も違います。そこから生み出される特有の表現は必ずあると思います。さらに、昨年はエストニアで踊り、今年は11月にソウルで踊ります。地方から海外へダイレクトに踊りに行くことが可能なんです。“踊りに行くぜ！”が目指す地方を盛り上げる活動が、まさしくできあがりつつあることを実感しています。

公演だけではなく、近年はNPOを立ち上げてワークショップなども盛んに行われているそうですね。

大学在学中から始めたダンスにまつわる様々な活動を、本格的にやってみようかと。NPOを立ち上げたことで、たくさん子どもたちと“表現の世界”を拓くことができていると感じています。愛知県で踊るのは初めてなので、子どもたちも含め、みなさんに見に来ていただきたいですね。作品は見てのお楽しみ、ということで。

### んまつーポス プロフィール

結成は06年。所属「踊るスポーツマン」。08年「横浜ダンスコレクションR」本選出演(児玉)を機に、エストニア招聘公演。宮崎から新しいダンスの風を起こすべく活動中。



かすがいサポ10ダンサーズ

遊びがダンスにはあると思います。思い出として置いてきてしまうような、お祭りの過ぎ去るものだけではなく、常にここにある遊び、それを自分の身体で感じられると素敵だと思っています。

山田さんにとって、ダンスやアートは特別なものですか？

ダンスに限らず表現というものは、人生を変えてしまうくらいの衝撃を与えうるものだと思います。その出会いは常に普遍的で持続していくものなのですが、実は日常の様々な出来事や事柄にも同じように潜んでいます。だからこそ多くの人と出会い、ある時間を一緒に過ごすことで、想像もしえなかったものが見えてくる瞬間があると思います。そんな未知との出会いを、今回のワークショップや公演を通して少しでも感じてもらえれば嬉しいです。

### 山田珠実 プロフィール

名古屋生まれ。早稲田大学卒業後、渡欧し、ダンサーとして活動。帰国後は振付家としての活動に力点を移す。00年以降はSPAC、長久手町文化の家、多治見市文化会館等の委託、助成によりダンス作品を発表。また02年以降、小学校、高齢者施設、劇場等において多くのワークショップを行っている。愛知淑徳大学非常勤講師。



特集  
MESSAGE  
FROM  
コンサート

[矢野顕子より 春日井のみなさまへ!]

ピアノと歌だけで、いろんなことができます。世界中の人の心を春日井のみなさんと分け合うことができます。ピアノを弾かしています。


矢野顕子



好評  
発売中!

## 矢野顕子 リサイタル2009 ～ピアノ弾き語り

12月4日(金) 19:00～ (開場は30分前)  
春日井市民会館

[料金]  
全席指定 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 ¥5,000、ペア券¥9,000   
PiPi会員 ¥4,500、ペア券¥8,500

[取扱い]  
文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、  
代金引換、チケットぴあ(Pコード329-283)、  
ローソンチケット(Lコード46712)、  
インターネット予約

かすがい市民文化財団 矢野顕子

矢野顕子プロフィール [www.akikoyano.com]

青森市で過ごした幼少時よりピアノを始める。青山学院高等部在学中よりジャズクラブ等で演奏活動を始め、ニューミュージック黎明期の欠かせない顔となる。76年「JAPANESE GIRL」でソロデビュー。「天才少女現れる」と話題を呼ぶ。79-80年、YMOの2度のワールドツアーにサポートメンバーとして同行。81年、シングル「春咲小紅」が大ヒット。90年、ニューヨーク州へ移住。音楽制作の拠点をマンハッタンに移した後は、世界的なアーティストとの共同制作を行っている。

ニューヨークでは定期的に公演を行っており、日本では毎年秋の帰国コンサートを定例化し「さとがえるコンサート」と名付けて続けられている。これまでに日本では27枚のオリジナルアルバムを発表。他に映画・CM音楽への参加、「崖の上のポニョ」へも声優として出演している。児童詩・童謡とのジョイントや、ジャズ・ロックからクラシックまでの幅広いミュージシャン達との交流を持ち、ポップスのフィールドに居ながらも常にジャンルにとらわれない自由・ユニークで質の高い活動を続け、評価を得ている。若い世代のミュージシャンからの支持も多い。

CD & DVD 2009.10.21 同時発売

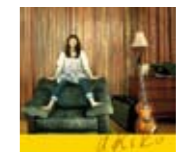
DVD [akiko -Live 2008-]



名盤「akiko」をライブにてリアルに再現したツアー「さとがえるコンサート2008 akiko」(2008年12月14日 NHKホール)を待望の映像化。

YCBW-10024  
¥5,250 (税抜価格¥5,000)

CD [akiko -English Version-]



2008年にリリースされた名盤「akiko」初回限定BOXのみにセットされていたEnglish Versionを紙ジャケット仕様にて単体商品化。

YCCW-10103  
¥2,000 (税抜価格¥1,905)

[あちらかオペラってなに?]



photo:宮内勝

懐かしい旋律がきこえてくる、  
大正浪漫風  
シェイクスピア・オペラ!

【あらすじ】

森に迷い込んだ4人の男女と精霊たちが巻き起こす、あちらか恋物語。物語のキーアイテムは“惚れ薬”。「目が覚めて初めて見た人を好きになる」という不思議な薬です。この薬を取ってくるよう、いたずらものの精霊ガタロに命令した精霊の王ヤマト。「この薬を女王カスガに塗って、とんでもないものに惚れさせよう」と悪だくみ。「ついでに五月と三郎の恋も成就させてやろう」と、三郎にも惚れ薬を塗るようガタロに命じます。しかし！ガタロは間違えて浩三に塗ってしまってさあ大変！しっちゃかめっちゃかな恋の四角関係が始まってしまいました。果たして4人の恋の行方は！？そして精霊の王ヤマトと女王カスガの運命は！？

【おまけ】

「夏の夜の夢」は、言うまでもなくシェイクスピアの名作。その作品を大正時代の高級別荘地軽井沢に移し、あちらかとお贈りするオペラです。さて、“あちらか”ってなんだ！？「ごく日常的なことを材料としながら、笑いを誘うようなバカふざけをすること(広辞苑より)」シェイクスピアの名作をお笑い満載のオペラに仕立てています。ちょっと敷居の高そうなオペラを気軽に楽しんでいただける作品です。

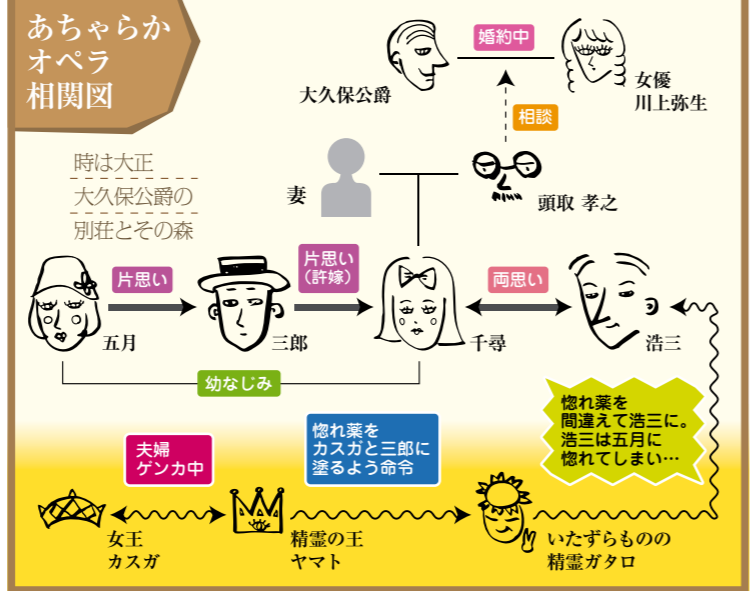


イラスト:太田まり

オペラシアターこんにゃく座公演  
あちらかオペラ  
夏の夜の夢 ~嗚呼!大正浪漫編~

原作:W・シェイクスピア 台本:山元清多  
作曲:萩京子 演出:山元清多、立山ひろみ

12月25日(金) 18:30~(開場は30分前)  
春日井市民会館

【料金】全席指定 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 ¥3,800 PiPi会員 ¥3,500  
【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード329-534)、ローソンチケット(Lコード46713)

【主催】(財)かすが市民文化財団/オペラシアターこんにゃく座/文化庁

好評  
発売中!

EVENT GUIDE

コンサート

好評  
発売中!

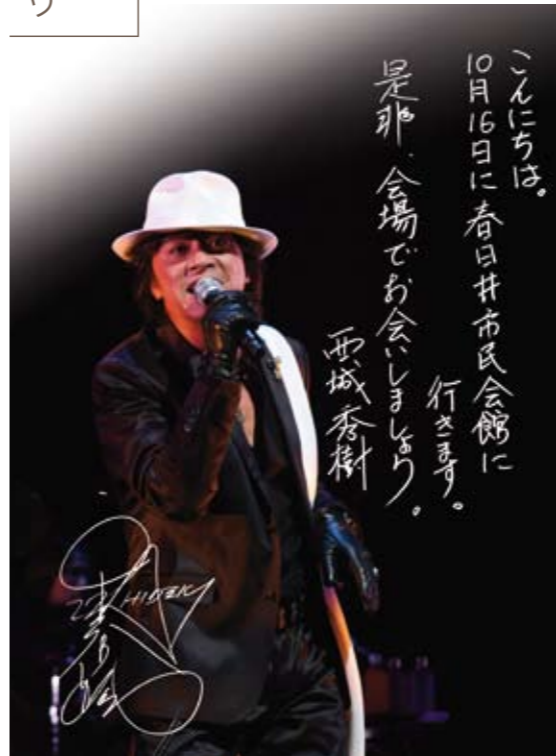
好評  
発売中!

Concert

大垣共立銀行 presents  
春日井まつり前夜祭  
西城秀樹コンサート

10月16日(金) 18:30~(開場は30分前)  
春日井市民会館

【料金】  
全席指定 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 S席 ¥5,000、A席 ¥4,000  
PiPi会員 S席 ¥4,500、A席 ¥3,500  
【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード324-100)、ローソンチケット(Lコード46208)  
【主催】春日井まつり実行委員会/春日井市/大垣共立銀行



Hideki Saijo Concert 2009

岩崎宏美  
アコースティック LIVE 2009  
~ Thanks ~

11月15日(日) 17:00~(開場は30分前)  
春日井市民会館

【料金】  
全席指定 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 ¥5,000 PiPi会員 ¥4,500  
【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード326-501)、ローソンチケット(Lコード46246)、イープラス <http://eplus.jp/msp>  
【主催】(財)かすが市民文化財団/(株)エムズプロデュース



第64回 ヤング@ハート

11月29日(日) ①10:30~②14:00~(開場は30分前) ※各回15分前にスタッフによるミニトークあり。  
スティーヴン・ウォーカー監督 イギリス作品 2007年/108分/カラー・日本語字幕

平均年齢80歳のロックコーラスグループが、年に一回のコンサートを開催するまでの数週間を追ったドキュメンタリー映画です。心臓病治療のための酸素ボンベを片手に練習に参加するフレッド、音程が取れず指揮者に怒られながらもめげずに歌い続けるスタン、90歳になっても恋することを忘れないアイリーンなど個性あふれるメンバーたち。年齢や病気を言い訳にせず、どんなときも前向きにエネルギッシュに歌うことを楽しんでいる彼らの姿勢に、拍手を送りたくくなります。歌うことは生きること。生きることは歌うこと。そんな風に人生を楽しみたいものですね。(かすが市民文化財団 映画担当 三輪千穂)

好評  
発売中!

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
【料金】全自由席 ※上映時間指定、3才以上有料  
一般 ¥900、ペア ¥1,700(ともに当日 ¥200増)  
PiPi会員 ¥800、ペア ¥1,500(ともに当日同額)  
お得な3作品(ヤング@ハート、ラ・ボエーム、扉をたたく人)  
通し券あり! 一般 ¥2,500、PiPi会員 ¥2,100  
【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換  
※チケット購入の際に上映時間をお選びください。※セリフや情景をイヤホンで説明する、音声ガイド付(14:00~の回のみ)

NEXT!!  
ブッチャーニの傑作オペラを完全映画化!

第65回 ラ・ボエーム

2010年1月31日(日) ①10:30~②14:00~(開場は30分前)  
ロバート・ドーンヘルム監督 ドイツ・オーストリア作品  
2008年/114分/カラー・日本語字幕

【上映予定作品・日程変更のお詫び】  
「落下の王国」の国内配給会社が自己破産したため下半期の上映作品・日程の変更となりました。お詫び申し上げます。2010年3月28日(日)は「扉をたたく人」を上映いたします。



ワーク  
シヨップ

あいち子ども芸術大学 2009 Workshop

「五・七・五」「七・七」の世界で遊んでみよう。



財団スタッフが連歌にチャレンジ!

発句	落葉や しみいる涙 過ぎる時	登紀子	<発句は季語を深く読み込みます>
脇句	風に洗われ 照る石畳	一成	<体言(名詞)止め>
第三	ビリージーン 歩みの先に 魔法かけ	登紀子	<前句の“石畳”をうけ、マイケル・ジャクソンのPVイメージを抜粋して展開>
四句	生きた証 歌に残して	莉乃	<前句の情景から追悼句を>
五句	陽ゆれる 蒼いプールに 浮かぶ蝉	一成	<季語のない句から、季節感を出した展開>
六句	ちらと見て飛ぶ 水すましかな	都子	<情景を付けすぎず、転じるのもよい手>

“連歌”にチャレンジ! ~イメージ広がる☆言葉のリレー~ 参加者募集

募集期間 10月1日(木) ~ 31日(土) (必着)

[料金] ¥500

[応募条件] 愛知県内在住または愛知県内の小中学校に通う、小学3~6年生・中学生。2日間参加できる方。

[定員] 18名 (超えた場合は抽選し、結果は11月7日までに通知)

[応募方法] 往復ハガキ。希望講座名・保護者の〒・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・子どもの氏名(ふりがな)・学校名・学年を記入。  
※ハガキ1通につき、お1人としてください。※お1人1通のみ有効。

[応募先] 〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井(財)かすが市民文化財団「連歌」にチャレンジ!」係

“連歌”にチャレンジ! ~イメージ広がる☆言葉のリレー~

11月15日(日)、22日(日) 14:00~16:00 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[講師] 高城修三(作家) [協力] 愛知淑徳大学

“連歌”ってなに?

連歌は、英語であらわすと「linked poem」。何人か集まり、前の句にリンクする次の句を全員で読みます。一番よくイメージが展開された句を選び、また次を読んでいく...と楽しむのが連歌です。ルールは、「五七五」→「七七」→「五七五」→「七七」と続ける、ただそれだけ。「月」や「花」を詠む場所などの約束があり、機知を働かせ、ゲーム感覚で楽しめます。季節感や言葉に敏感になり、発想力も磨かれます。

連歌マメ知識

連歌から生まれた俳句

あの松尾芭蕉も、連歌会をたくさん行っていたそうです。芭蕉の作る第一句目(発句)は素晴らしく、発句だけを独立させたものが俳句です。「さんざん迷ったあげく買ってしまった」の「あげく」は、連歌の最後の七・七の句「挙句」からできた言葉。このように、連歌は現代の日本語にも影響を与えています。

人形劇

10月  
発売予定

Puppet Play

かすが人形劇フェスティバル2009

12月13日(日)

午前の部10:30 ~、午後の部14:00 ~ (開場は30分前)

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] 全自由席

※3才未満無料、こども券は3才以上、小学生以下を対象

一般前売 おとな¥800、こども¥400

一般当日 おとな¥1,000、こども¥500

一日券 おとな¥1,500、こども¥700

PiPi会員は、一般前売、一日券の1割引

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、ローンチケット(Lコード48040)

[問合せ] 人形劇団パン ☎052-781-7412

さくらぶんこ ☎0568-91-8152

[主催] 愛知県人形劇協会/春日井会場実行委員会

[共催] (財)かすが市民文化財団 [後援] 春日井市/春日井市教育委員会

★無料で遊べる“つくって遊ぼうコーナー”を交流アトリウムで開催!(12:00~13:30)



ピアノ連弾とは、1台のピアノを二人で弾くアンサンブルのことです。連弾のための曲が初めて書かれたのは17世紀だといわれていますが、その頃にはまだピアノが無く、チェンバロという楽器のために書かれていました。このチェンバロは、ピアノよりも鍵盤の数が少なく、幅も狭かったので“二人仲良く並んで弾く”には、大変窮屈だったことでしょう。

18世紀には、二人の手が交差するなど、曲芸テクニックが流行りました。身体がぶつかる、腕が絡まる、指が絡まる、そんな状況で演奏していたのでしょうか。

19世紀に入って、ピアノが進化し、現代の大きさに近いものになりました。それでもやはり、鍵盤を共有するのが連弾。昔も今も“仲良く”ないと成立しない音楽です。

(かすが市民文化財団 昼コン&夜コン担当 大山鋭裕)



左:チェンバロでの連弾 右:ピアノでの連弾  
チェンバロの窮屈さ! 17世紀末に連弾が一旦廃れたのは、この密接度と関係するのでしょうか!?

10月23日の姉妹によるピアノ連弾をお楽しみに!

コンサート

Concert



好評  
発売中!

CD発売記念 藤森亮一&武本京子

ラフマニノフ&ピアソラ・デュオコンサート  
チェロとピアノで奏でる愛と情熱の魂の叫び

11月13日(金) 19:00~20:00(開場は30分前)

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] 全自由席 ※当日券同額、未就学児不可

一般 ¥1,000 PiPi会員 ¥800

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

[主催] クラシック名古屋/(財)かすが市民文化財団

入場  
無料

Concert

昼コン&夜コン

文化フォーラム春日井・交流アトリウム



[No.96] 昼コン

「自分の好きな曲」を「自分の好きな楽器」で!  
~バスーンカルテットの楽しみ vol.2~

10月10日(土) 14:00~15:00

[出演] 蓼科バスーンカルテット

(小川慧巳、島岡幾代、野村和代、竹内文香)

[演奏予定] 無伴奏チェロ組曲 第4番(バッハ)、アヴェ・マリア(シューベルト)、「NIPPONの子ども-12カ月-」より、他



[No.97] 夜コン しあわせな夜のための

10月23日(金) 19:00~20:00

[出演] 大宅はるな(ピアノ)、大宅さおり(ピアノ)

[演奏予定] 6つの古代エビグラフ(ドビュッシー)、ドリー(フォーレ)、音の手帳(三善寛)、他



[No.98] 夜コン

音楽のささげもの&ソプラノカンタータ集

11月27日(金) 19:00~20:00

[出演] 加藤佳代子(ソプラノ)、荻野美和(バロック・ヴァイオリン)、片岡博明(フラウト・トラヴェルソ)、頼田麗(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、鈴木美香(チェンバロ)

[演奏予定] 音楽のささげものより(バッハ)、アリア「すべては神とともにあり」より(バッハ)、他



[No.99] 昼コン 音の楽園!!

11月28日(土) 14:00~15:00

[出演] 小林一恵(ヴァイオリン)、松村香(ピアノ)、加藤千晴(クラリネット)

[演奏予定] 剣の舞(ハチャトリアン)、赤とんぼ(山田耕筰)、チャップリンメドレー、他

展覧会

入場  
無料

美術系学生選抜展  
美系優秀 [ビケイユウシュウ]  
2009

12月3日(木)～20日(日)  
10:00～17:00  
文化フォーラム春日井・  
ギャラリー、他

県内における3芸大(愛知県立芸術大学、  
名古屋芸術大学、名古屋造形大学)に在  
学の若手作家たちを紹介する展覧会。地  
域文化の育成を目的に、これからの美術  
界を担っていくであろう学生たちの選り  
すぐりの作品を展示いたします。

[後援] 春日井市/春日井市教育委員会  
[助成] (財)せとしん地域振興協力基金  
[協力] 美系優秀2009実行委員会



[life & death] 2006 河面理栄 / 美系優秀 2006より

入場  
無料

第29回 春日井市  
短詩型文学祭作品展

10月31日(土)～11月8日(日)  
9:00～16:30 (最終日は15:00まで)  
文化フォーラム春日井・  
ギャラリー附属室

今年は、一般の部に665点、小・中学生  
の部に12,855点と過去最高数の応募作  
品がありました。多数の中から特別賞に  
選ばれた作品と、審査員・実行委員の作  
品を、色紙や短冊で展示します。

■表彰式

11月7日(土) 10:00～  
文化フォーラム春日井・  
交流アトリウム

[主催] 春日井市/春日井市教育委員会/春日井市文  
化協会  
[主管] (財)かすがい市民文化財団



Exhibition

入場  
無料

小野道風公奉賛  
第61回  
全国書道展覧会(道風展)

[春日井会場]  
10月31日(土)～11月8日(日)  
9:00～16:30 (最終日は15:00まで)

一般部: 文化フォーラム春日井・ギャラ  
リー、春日井市役所10・11・12階  
学生部(条幅): 春日井市役所10・11階  
/ (半紙): 春日井市道風記念館、観音寺

■名古屋会場

一般部の春日井市観光協会長賞以上と、  
学生部の文部科学大臣奨励賞を展示します。  
11月17日(火)～23日(月・祝)  
10:00～18:00 (20日(金)は20:00まで)  
愛知県美術館ギャラリーJ(愛知芸術文  
化センター8階)

■表彰式

11月3日(火・祝) 10:30～  
春日井市民会館

[主催] 春日井市/ (財)かすがい市民文化財団/春  
日井市教育委員会/小野道風公遺跡保存会/中  
日新聞社  
[後援] 愛知県教育委員会  
[協賛] 春日井市観光協会

Exhibition

入場  
無料

交流アトリウム  
空間創出プロジェクト

Shift Cube

文化フォーラム春日井・交流アトリウム

[協力] 愛知県立芸術大学/中部大学/名古屋芸術大学/名古屋造形大学/交流アトリウム展示実行委員会

Shift Cube Now!!

Vol.5 長谷川基子展  
～10月18日(日)  
9:00～20:00



映く(5点連作の内1点) 2009年

長谷川基子

1983年、愛知県春日井市生まれ。名古屋芸術大学大学院日本画研究領域修了。  
06年「美系優秀」展(文化フォーラム春日井)他、日展('04 '06 '07 '08)など  
多数の公募展で入選を飾る。

Shift Cube Next!!

Vol.6 山田勝洋展  
10月24日(土)～11月29日(日)  
9:00～20:00



山田勝洋

1976年、大阪生まれ。愛知県立芸術大学大学院油画専攻卒業。  
06年「美系優秀」展(文化フォーラム春日井)他、多くの展覧会に出品。

Shift Cube Review!!

Vol.4 水野勝規展 7月19日(日)～8月23日(日)

“Shift Cube”の壁をスクリーンに見たて、プロジェクターで水を  
モチーフとした映像作品を投影しました。前を通る人の影が作品  
に映り込み、交流アトリウムはとても幻想的な空間に仕立てられま  
した。大変好評をいただき、“Shift Cube”初の会期延長(8月28  
日まで)を行いました。



「自分史大学 inかすがい」第1期生募集

日本自分史センターでは、定期的に通うのが難しい自分史志望者を主な対象に、“自分史大学”を開校します。3回の短期集中合宿で、自分史の基礎知識や文章術を伝授し、10回の通信添削でお一人おひとりの文章力に合わせた個別指導を行います。宿泊可能な施設が会場です。市外や県外にお住まいの方も大歓迎。全員が自分史を完成させて卒業できるよう、温かくサポートいたします。

募集期間 ～10月15日(木) (必着)

[応募資格]

①11月1日(日)～3日(火・祝)、②2010年3月20日(土)～22日(月・祝)、③2010年9月18日(土)～19日(日)の合宿に参加できる方。  
(宿泊せずに講義のみ出席も可)

[料金] ¥25,000(宿泊料および食費は、別に実費)

[応募方法]

募集要項に必要事項を記入のうえ、郵送・FAXにて申込み。

※詳しくは市内各施設で配布中の募集要項をご覧ください。

※当財団HPからもダウンロードできます。

[応募先] 〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44  
文化フォーラム春日井(財)かすがい市民文化財団「自分史大学」係  
FAX. 0568-82-0213

[定員] 20名(超えた場合は抽選し、結果は10月23日(金)までに通知)

自分史大学 inかすがい

11月1日(日)～2010年9月19日(日)  
短期集中合宿3回(11月、2010年3月・9月)  
グリーンパレス春日井・第3会議室  
通信添削10回(11月～2010年8月)  
[講師] 安藤紀夫(日本自分史センター相談員)

自分史大学 inかすがい 合宿①のカリキュラム

	日にち	時間	概要	内容例
通信添削	2009年11月～ 2010年8月		(月1回・原稿用紙30枚前後)×10回	
合宿① 3日間	11月1日(日)	午後	自分史の基礎知識①	・自分史とは ・自分史の歴史 ・自分史を学ぶ意味 ・自分史のタブー ・自分史の制作手順
	2日(月)	午前	自分史の基礎知識②	
		午後	文章術の基礎知識①	・現代国語表記 ・主語と述語の一致 ・接続語の注意点 ・短文の書き方 ・辞書の使い方
3日(火・祝)	午前	文章術の基礎知識②		

自分史入門講座  
「自分史の書き方づくり方」  
受講者募集

「自分史とは何か?」という基本的な疑問から分かりやすく説き明  
かしていく自分史講座の入門編。自分史の書き方、そして完成し  
た作品を本の形に仕上げる方法を実習します。世界に一冊だけ  
の自分史と、まだ見ぬ読者が、あなたの挑戦をお待ちしています。

募集期間

～10月15日(木) (必着)

[料金] ¥2,000

[応募方法]

講座名・〒・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入の上、ハガキ・  
FAXにて申込み。

[応募先]

〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井  
(財)かすがい市民文化財団「自分史入門講座」係  
FAX. 0568-82-0213

[定員] 20名(超えた場合は抽選し、結果は10月30日(金)までに通知)

自分史入門講座  
「自分史の書き方づくり方」

11月6日～12月4日まで毎週金曜日 全5回  
10:00～12:00  
文化フォーラム春日井・文化活動室

[講師] 加藤迪男(日本自分史学会理事)

第59回  
春日井市民美術展覧会  
ポスター募集

2010年に開催する、春日井市民美術展覧会のポスターデザイン  
を募集します。

募集期間 ～12月6日(日) (必着)

[応募条件] 募集要項を参照。募集要項は市内各施設にて配布中。  
※当財団HPからダウンロードできます。

[応募資格] 中学生以上の個人又はグループ

[応募方法] 郵送または持参。作品裏面に〒・住所・氏名(ふりがな)・  
年齢・電話番号・職業か学校名と学年を記入。制作意図を200字以  
内にまとめたものを添えてください。

[応募先]

〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井  
(財)かすがい市民文化財団「春日井市民美術展覧会」係  
[賞] 優秀:ポスター採用1点、チラシ採用1点  
佳作:若干 ※賞品及び賞状を贈呈します。

[主催] 春日井市/春日井市教育委員会 [主管] (財)かすがい市民文化財団



第58回 春日井市民美術展覧会ポスター



第58回 春日井市民美術展覧会チラシ

文化フォーラム春日井・ギャラリー



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
9/29(火) ～10/4(日)	中日写真協会・春日井支部& 「写に夢」写真クラブ合同写真展	9:00～17:00	無料	中日写真協会・ 春日井支部(西井) ☎0568-81-7919
10/6(火) ～12(月・祝)	翔洋展	10:00～17:00 (最終日16:30まで)		翔洋会(横井) ☎052-891-8117
10/6(火) ～12(月・祝)	サンアート展	10:00～17:00 (最終日15:00まで)		サンアート(山口) ☎0568-85-0807
10/14(水) ～18(日)	春日井まつり協賛 第27回春日井市美術協会展	10:00～17:00		春日井市美術協会(後藤) ☎0568-31-8517
10/20(火) ～25(日)	伊藤美貴子(雅名芳貴)展	9:00～17:00 (最終日16:00まで)		伊藤 ☎0568-88-3436
10/31(土) ～11/8(日)	小野道風公奉賛 第61回全国書道展覧会(道風展)	9:00～16:30 (最終日15:00まで)		道風展事務局 (かすがい市民文化財団内) ☎0568-85-6868
10/31(土) ～11/8(日)	第29回春日井市短詩型文学祭 作品展	9:00～16:30 (最終日15:00まで)		かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
11/10(火) ～15(日)	第39回文化展	10:00～16:00 (最終日15:00まで)		春日井市文化協会(犬飼) ☎0568-81-4990
11/18(水) ～29(日)	春日井の古代史事始Ⅱ	9:00～17:00 (最終日16:00まで)		春日井市教育委員会 文化財課 ☎0568-33-1113

春日井市民会館



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
10/4(日)	第八回大正琴あらしば会 コンサート	13:00～15:00	無料	大正琴あらしば会(新芝) ☎090-9937-7309
10/10(土)	認知症等普及啓発地域 シンポジウム	13:30～15:45	無料	愛知県春日井保健所 (杉原) ☎0568-31-2188
10/11(日)	KUBOTA BALLET 車田教室 第1回発表会	16:30～18:40	要整理券	KUBOTA BALLET 車田教室(窪田) ☎0568-32-2126
10/16(金)	春日井まつり前夜祭 西城秀樹コンサート	18:30～20:30	¥5,000	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
10/17(土)・ 18(日)	第33回春日井まつり 市民会館ステージ	17日 10:30～17:30 18日 10:00～16:00	無料	春日井まつり実行委員会 (市民生活課内) ☎0568-85-6622
10/24(土)	歌、踊、メルヘン祭	10:00～18:00	要整理券	メルヘン(渡辺) ☎0568-84-6218
10/25(日)	末日聖徒イエスキリスト教会 ステーキ大会	10:00～12:00	無料	末日聖徒イエスキリスト 教会(青山) ☎0568-82-2631
11/1(日)	中高ジョイントコンサート	13:30～16:00	要整理券	味美小学校(小松) ☎0568-31-2213
11/3(火・祝)	小野道風公奉賛 第61回全国書道展覧会(道風展) 表彰式	10:30～12:00	無料	道風展事務局 (かすがい市民文化財団内) ☎0568-85-6868
11/15(日)	岩崎宏美 アコースティックLIVE2009 ～Thanks～	17:00～19:00	¥5,000	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
11/21(土)・ 22(日)	第17回春日井シンポジウム	21日 13:00～17:00 22日 10:00～17:00	要申込 ¥3,000	春日井市教育委員会 文化財課(横谷) ☎0568-33-1113
PR 11/28(土)	昇太・たい平 ニッポン全国!ぶらり二人会	13:00～15:00	¥4,200	東海テレビ放送 事業部 ☎052-954-1161
11/29(日)	春日井市日本舞踊協会 30周年記念公演	12:00～16:30	無料	春日井市日本舞踊協会 (藤間) ☎0568-92-7431

文化フォーラム春日井・交流アトリウム



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
～10/18(日)	“Shift Cube”vol.5 長谷川基子展	9:00～20:00	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
10/9(金)	踊りに行くぜ!! Vol.10 春日井公演	18:30～21:00		
10/10(土)	昼コン「自分の好きな曲」を 「自分の好きな楽器」で!	14:00～15:00		
10/17(土)・ 18(日)	第33回春日井まつり フォーラムステージ	10:00～16:00		
10/23(金)	夜コン「しあわせな夜のための」	19:00～20:00		
10/24(土) ～11/29(日)	“Shift Cube”vol.6 山田勝洋展	9:00～20:00		
11/7(土)	第29回春日井市短詩型文学祭 表彰式	10:00～		
11/10(火) ～15(日)	第39回文化展	10:00～16:00 (最終日15:00まで)		
11/27(金)	夜コン「J.S.バッハ 音楽のささ げもの&ソプラノカンタータ集」	19:00～20:00		
11/28(土)	昼コン「音の楽園!!」	14:00～15:00		

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
10/3(土)	第63回かすがい芸術劇場 「柳家三三 ひとり会」	14:00～	完売	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
10/12(月・祝)	フォーク・フェス in 春日井	14:30～	¥500	NPO文化共同ネット・円 (小寺) ☎0568-48-4747
10/14(水) ～18(日)	春日井まつり協賛 第27回春日井市美術協会展	10:00～17:00	無料	春日井市美術協会(後藤) ☎0568-31-8517
10/24(土)	村井ピアノ教室発表会	13:00～16:00	無料	村井ピアノ教室(村井) ☎0568-85-1396
10/25(日)	いわま楽器発表会	13:00～16:00	要整理券	(有)いわま楽器(岩間) ☎0568-81-7579
10/28(水)	わいわいコンサート 赤ちゃんとお母さんのための コンサート	14:00～16:00	¥500	NPO法人地球子ども村 (松浦) ☎090-7858-6005
10/31(土)	Autumn Concert	13:30～16:30	要整理券	小形ピアノ教室(小形) ☎0568-88-4194
11/8(日)	SachikoとSayuri ギター弾き語りコンサート	14:00～16:00	無料	伊藤 ☎0568-33-2902
11/11(水)	第18回かすがい朗読研究会 発表会	13:30～15:30	無料	かすがい朗読研究会(馬上) ☎0568-82-3630
11/13(金)	CD発売記念 藤森亮一&武本京子 ラフマニノフ& ピアノソラ・デュオコンサート	19:00～20:00	¥1,000	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
11/14(土)	シャル・ウィー Shall we モーツァルト?	14:00～	¥1,000	サルトリエーチェ(釣) ☎052-722-4378
11/15(日)・ 22(日)	あいち子ども芸術大学 2009 「“連歌”にチャレンジ!」	14:00～16:00	要申込み ¥500	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
11/28(土)	西田ピアノ教室発表会	13:00～16:00	無料	西田ピアノ教室(西田) ☎0568-92-3579
11/29(日)	第64回かすがい芸術劇場 映画「ヤング@ハート」	①10:30～ ②14:00～	各回 ¥900	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868

PR



11月28日(土)  
13:00～(開場は30分前)  
春日井市民会館

[料金]全席指定 4,200円  
[取扱い]  
●東海テレビ放送 事業部  
☎052-954-1161  
●東海テレビオンラインチケット  
tokai-tv.com  
●チケットぴあ(Pコード397-756)  
☎0570-02-9999  
●ローソンチケット(Lコード47628)  
☎0570-084-004  
●文化フォーラム春日井・文化情報プラザ  
[主催・お問合せ]  
東海テレビ放送 事業部  
052-954-1161(平日10:00～18:00)



## レニングラード 国立舞台サーカス

8月29日(土) 13:00~15:00、16:00~18:00  
春日井市民会館

3年ぶりに市民会館でサーカスを開催。夏休み最後の週末に多くのお子さんが見に来てくれました。まずは空中ブランコ。前列のお客様は、頭上で繰り広げられる迫力満点の曲芸にヒヤヒヤドキドキ。続いてその緊張を解きほぐすようなコミカルなピエロが客席から登場。お子さんをステージに上げて一緒に共演。映画「マトリックス」を思わせる曲芸や、高度なバランス曲芸。盛り上がりが高潮に達したところで、サーカス団一の人気者・クマのミーシャが玉乗りや綱渡りを披露し、客席からは大歓声が起こりました。



# EVENT REPORT

イベントレポート



## 歌舞伎展

～美濃歌舞伎の衣装でみる義経千本桜～  
7月8日(水)～20日(月・祝) 9:00～17:00  
文化フォーラム春日井・ギャラリー

三大地歌舞伎のひとつ“美濃歌舞伎”。そこで実際に使われる衣装や小物を展示し、“義経千本桜”の物語を再現しました。さらに、美濃歌舞伎博物館 相生座の小栗幸江館長を講師に迎え、かぶき体験講座も開催！下座音楽体験では、歌舞伎独特の効果音づくりを体験。予想以上に重たい三味線に四苦八苦！役者なりきり体験では、ベースメイクが白塗りの「イケメン男性」、赤っ面の「悪役」、豪華な花櫛の「お姫さま」に扮装。歌舞伎の世界観を身をもって体験しました。

松竹大歌舞伎の関連イベントとして開催された今回の展覧会。芝居の物語や背景、おもしろい豆知識を知ること、観劇を楽しむ一助となったことでしょう。



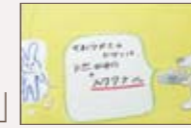
## あいち子ども芸術大学 2009 CMをつくってみよう!

8月23日(日)、25日(火)、26日(水) 10:30~15:00  
文化フォーラム春日井・会議室、視聴覚ホール

普段見ているCMを「見る側」から「伝える側」になって、実際につくってみるCMづくり体験講座を開催。撮影監督の渡部真さんを講師に迎え、小学5年生～中学3年生まで17名が、企画⇒絵コンテづくり⇒撮影⇒編集までの、一連の流れを体験しました。今回つくってもらったCMは春日井の名産品。どんなCMができたかな?

★子どもたちがつくったCMはこちらのサイトでご覧いただけます。  
[http://www.me.ccnw.ne.jp/kasugai\\_zaidan/cm/](http://www.me.ccnw.ne.jp/kasugai_zaidan/cm/)

### Aグループ 「王子ネピア ティッシュ 鼻セレブ」



王子ネピア名古屋工場で作られているnepiaの“鼻セレブ”ブランドのやわらか素材の良さを、かわいい手作りキャラクターのアニメーションを使って表現したCMです。



### Bグループ 「サボテンアイス」



実生サボテンの生産量日本一の春日井市が誇るサボテンブランド第一号・サボテンアイスの美味しさを、エキストラの子どもたちと一緒に表現したCMです。



### Cグループ 「羽衣チョーク」



チョークの全国シェア70%を誇る羽衣文具。日本で初めて蛍光チョークを作った会社です。普通のチョークより断然見やすいその性能を表現するため、学校にロケに出掛けつくったCMです。



### Dグループ 「春日井限定ストラップ」



春日井のサボテンキャラクター“春代・日丸・井之介”と、勝川駅前通商店街のキャラクター“勝口ボ君”のストラップ。ストラップを使ったゆる～いアニメーションCMです。



## 編集 後記



夏休みも終わりに近づいた8月下旬、あいち子ども芸術大学「CMをつくってみよう!」の取材に出かけました。ワークショップは数あれど、小中学生がCMづくりを体験するという試みは前例もなく、本当にできるのか少し心配していました。しかし蓋を開けてみると…大人の心配を吹き飛ばす、楽しいアイデアが出るわ出るわ…! 撮影ではカメラを物怖じすることなく使い、俳優も務め、パソコンでアニメーションまで作っていました。終いには「もっとゆっくり歩いてくださ〜い」なんていう演技指導まで…。すごい子ども達だと驚いていると「まだ夏休みの宿題終わってないよ〜。帰ってやらなきゃ!」と、子どもらしい表情を見せて、ダッシュで帰っていきました。この不思議なバランスが“最近の子どもらしさ”かもしれませんね。(K.Y)



かすがい市民文化財団 主催事業  
チケットの電話予約方法

1. まずは、お電話ください

**PiPi会員の方** (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

**TEL.0568-85-6078**

※会員電話先行予約日(または期間)のみ、先行予約を受け付けます。  
※先行予約日が会員期間内であれば、先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

**一般のお客様** (受付時間 9:00 ~ 20:00)

チケット電話予約

**TEL.0568-85-6868**

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

- 全席指定チケットを電話予約される場合は、座席の指定ができません。
- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

2. チケット受取り方法を選択してください

**A: 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り**

チケット料金とお引換えください。お取り置き期間は、予約日から2週間以内です。(PiPi会員先行予約の方は、一般発売日以降となります。)

**B: 代金引換にて、ご自宅でお受取り**

郵便配達にて、ご自宅にチケットをお届けいたします。  
チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。

※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。  
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

チケット発売初日の販売時間について

- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売 9:00 ~
  - かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む) 10:00 ~
  - チケットぴあ/スポット&電話予約(Pコード予約) 10:00 ~
  - /コンビニ(ファミリーマート、サークルK、サンクス)での直接購入 10:00 ~
  - ローソンチケット/電話予約(Lコード予約)&ローソンでの直接購入 10:00 ~
- ※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。  
※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、及び代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)

友の会PiPi  提携ショップ一覧

(2009年9月1日現在)

PiPi会員のみなさまは、以下のお店でお得なサービスが受けられます。

**レストランバー Lime Stone**

サービス/飲食代金の20%引き  
鳥居松町4-2 パードフォービル1F  
☎0568-85-3559

**FUTURO cafe+dining**

サービス/飲食代金の10%引き  
柏原町5-312 ☎0568-57-2422

**茶楽家 われもこう**

サービス/飲食代金の5%引き  
鳥居松町3-42-1 ☎0568-81-4824

**洋食ダイニング オガッシン**

サービス/デザートサービス  
瑞穂通4-62 コーポエトワール1F  
☎0568-84-7625

**移動カフェ dufi ☺ cafe**

サービス/飲食代金の10%引き  
(ランチ500円のみ)

名古屋市中区栄3-23-10  
ヴィレッジヴァンガード前  
☎090-9937-8796

**創作会席 茶寮 雅の里**

サービス/ドリンク1杯サービス  
小牧市小針1-115  
☎0568-75-0882

**いわま楽器**

サービス/初回お買上げ時に  
10ポイントサービス  
鳥居松町7-48 ☎0568-81-7579

**丸十伊藤書店**

鳥居松町6-5 ☎0568-81-2510

**とりどり亭 勝川駅前店**

サービス/飲食代金の15%引き  
(10名まで、最高5,000円割引)  
勝川町6-151 ☎0568-31-6263

**カフェ 百時**

サービス/飲食代金の5%引き  
鳥居松町6-50-3 プラザ川久1F  
☎0568-81-0640

**移動カフェ BERGEN**

サービス/飲食代金の10%引き  
尾張旭市狩宿町  
こみかるはうすベルコート店前  
☎090-7613-5161

**和食 伊佐や**

サービス/飲食代金の10%引き  
大手田西町3-20-14 1F  
☎0568-85-0608

**フラワーショップ 花元本店**

サービス/代金の5%引き(一部商品を除く)  
鳥居松町6-29-1 ☎0568-82-2957

**美容室 ココ**

サービス/代金の10%引き(会員本人に限る)  
鳥居松町6-50-3 プラザ川久2F  
☎0568-82-2957

**Hand Drip 珈琲店 トゥーヌノル**

サービス/飲食代金から50円引き  
(会員カード1枚につき)  
鳥居松町6-46-2 つたやビル1F  
☎0568-84-8955

**NEW!!**

**美容院 Atchoum(アッチュム!)**

サービス/技術料10%引き(初回のみ)  
※クレジットカード使用の場合  
は5%引き  
神領町314-2 ☎0568-51-0101



友の会PiPi提携ショップを随時募集しています。

お問い合わせは友の会PiPi事務局(☎0568-85-6078)まで



PiPi会員とは、かすがい市民文化財団友の会会員を指します(要年会費)。

申込み・問合せ→友の会PiPi事務局 ☎0568-85-6078

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館  
<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

交通のご案内

- JR中央本線「春日井駅」北口より
- 名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
- 徒歩 北へ約20分
- レンタサイクル(無料)で約5分
- かすがいシティバスで越越しの方
- 「市役所」下車、南へ徒歩2分
- お車で越越しの方
- 文化フォーラム春日井 地下駐車場をご利用ください。

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

